

28年度 あおい幼稚園 自己評価結果公表シート

1、本園の教育目標

幼児の一日は遊びに始まり、遊びに終わる。充実した経験や活動を通して心身共にたくましく情緒豊かな幼児の育成に努め、みんなと元気よく遊び、豊かな社会性が育っていくよう指導をする。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

昨今の社会や保護者のニーズに対応し、本園に求められている役割について教職員の共通理解をはかり、検討するようになる。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
健康診断	定期的に健康診断を実施し、園児の健康診断の結果を保護者に通知し家庭との連携を図っている。内科検診においては事前に健康に関する質問アンケートを受け付け園医からの回答を得られるようにしている。歯科検診では虫歯のある園児に対しては連絡し早急に治療してもらうように連絡している。
自園給食における安全対策がなされているか	給食を委託している業者との打ち合わせや食後の感想などを会議や書類で連絡しよりよい献立になるよう努めている。食材に関しては中国産などは一切使用しない園児にとって安全安心な給食を提供している。食物アレルギーを持つ園児には代替食を盛り付けた名札を付けたトレイで提供することにより誤食対策をするようにしている。職員間でのアレルギー情報を共有し誰がクラスにはいっても間違わないよう配慮している。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

具体的な目標や計画について、全職員が共通に理解し、それぞれ自己評価し、取組状況を話し合うことを通して実践する基礎とすることができた。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
重要書類の管理	園の認可賞、卒園台帳、指導要録、願書などの重要書類は、正しく整理し、担当者が責任をもって保管しなければならない。保存期間を守り、期間を過ぎた書類は、定められた手続きで処分することも重要である。重要書類の持ち出しを禁止するなどのルールも定め

	ることが大事である。
社会的事件からの学習、対応がなされているか	犯罪、伝染病、食の安全に関する社会問題など、子ども、教職員、保護者などにかかわりのあった事件について、常に情報を収集し、教職員間で共有する機械を設けることが大切である。自園で同様の問題が発生した場合を想定したり、具体的対策などを立てることも必要である。安全な環境作りのために園だけでなく地域や保護者の協力を得ながら、より効果的な工夫をしていくことが重要である。

6、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。
